

機械器具 58 整形用機械器具
一般医療機器 歯科用インプラント手術器具 (70965001)
歯科用ダイヤモンドバー(16670000)

T'S ボーンスプレッディング

形状・構造及び原理等

1.形状

T'S ボーンスプレッディング サージカルダイヤモンドバー



2.寸法

カタログ 番号	カタログ名	先端直径/ 最大直径(mm)
36-305	T'S ボーンスプレッディング TS3.2S φ 2.2/3.2	2.2 / 3.2
36-306	T'S ボーンスプレッディング TS3.6S φ 2.6/3.6	2.6 / 3.6
36-307	T'S ボーンスプレッディング TS4.0S φ 3.0/4.0	3.0 / 4.0
36-308	T'S ボーンスプレッディング TS4.4S φ 3.4/4.4	3.4 / 4.4
36-309	T'S ボーンスプレッディング TS4.8S φ 3.8/4.8	3.8 / 4.8
36-321	T'S ボーンスプレッディング TS2.0L φ 1.0/2.0	1.0 / 2.0
36-329	T'S ボーンスプレッディング TS2.2L φ 1.2/2.2	1.2 / 2.2
36-322	T'S ボーンスプレッディング TS2.4L φ 1.4/2.4	1.4 / 2.4
36-330	T'S ボーンスプレッディング TS2.6L φ 1.6/2.6	1.6 / 2.6
36-323	T'S ボーンスプレッディング TS2.8L φ 1.8/2.8	1.8 / 2.8
36-331	T'S ボーンスプレッディング TS3.0L φ 2.0/3.0	2.0 / 3.0
36-324	T'S ボーンスプレッディング TS3.2L φ 2.2/3.2	2.2 / 3.2
36-332	T'S ボーンスプレッディング TS3.4L φ 2.4/3.4	2.4 / 3.4
36-325	T'S ボーンスプレッディング TS3.6L φ 2.6/3.6	2.6 / 3.6
36-333	T'S ボーンスプレッディング TS3.8L φ 2.8/3.8	2.8 / 3.8
36-326	T'S ボーンスプレッディング TS4.0L φ 3.0/4.0	3.0 / 4.0
36-334	T'S ボーンスプレッディング TS4.2L φ 3.2/4.2	3.2 / 4.2
36-327	T'S ボーンスプレッディング TS4.4L φ 3.4/4.4	3.4 / 4.4
36-335	T'S ボーンスプレッディング TS4.6L φ 3.6/4.6	3.6 / 4.6
36-328	T'S ボーンスプレッディング TS4.8L φ 3.8/4.8	3.8 / 4.8
36-362	T'S ボーンスプレッディング TS3.7 TSV φ 3.2/3.7	3.2 / 3.7
36-363	T'S ボーンスプレッディング TS4.1 TSV φ 3.6/4.1	3.6 / 4.1
36-364	T'S ボーンスプレッディング TS4.7 TSV φ 4.2/4.7	4.2 / 4.7

カタログ 番号	カタログ名	全長/刃部 最大直径(mm)
36-341	サージカルダイヤモンドバーD1S φ 1.5	26.8 / 1.5
36-342	サージカルダイヤモンドバーD2S φ 1.7	26.8 / 1.7
36-343	サージカルダイヤモンドバーD3S φ 2.0	26.8 / 2.0
36-351	サージカルダイヤモンドバーD1L φ 1.5	34.8 / 1.5
36-352	サージカルダイヤモンドバーD2L φ 1.7	34.8 / 1.7
36-353	サージカルダイヤモンドバーD3L φ 2.0	34.8 / 2.0

3. 組成
チタン合金/ステンレス鋼

使用目的又は効果

本品は歯科用インプラントの外科手術に用いる再使用可能な器具であり、骨質が脆弱な症例で、骨孔を圧縮拡大しインプラントの初期固定を高めるために使用される。また顎堤の水平的な骨幅を増大させることも可能である。

使用方法等

- 本品は、未滅菌品であるので使用前に必ず洗浄し、医療機関内で担保された滅菌条件にて高圧蒸気滅菌を行うこと。
推奨滅菌条件: 121℃ 20 分間
134℃ 5 分間
- 適切なサージカルダイヤモンドバーを選択し、ガイドホールを形成する。
- T'S ボーンスプレッディングを径の小さなものから順次使用し、必要な直径まで骨孔を拡大する。
- 通法に従いインプラントを埋入する。
- 使用後は、速やかに血液、体液等を水洗いし、その後、オートクレーブ等にて滅菌して保管する。

使用上の注意

- 破損、曲がり等の原因になり得るので使用時に必要以上の力（応力）を加えないこと。
- TS2.0L を含む細い径のものについては、応力の影響を受けやすいため、使用時には細心の注意を払うこと。特に TS2.0L は下顎には使用しないこと。
- 塩素系及びヨウ素系の消毒剤は、金属腐食を起こす恐れがあるので使用しないこと。
- 骨孔を拡大する際は、ゆっくりと操作すること。
- 骨孔が小さすぎると、インプラント埋入時に骨のフラクチャーが生ずる恐れがあるので、適切な直径まで骨孔を十分に拡大させること。
- T'S ボーンスプレッディングの深度マーキングはタイプにより異なるので、使用前に必ず確認すること。

タイプ	深度マーキング
ロングタイプ (TS2.0L, TS2.2L, TS2.4L, TS2.6L, TS2.8L, TS3.0L, TS3.2L, TS3.4L, TS3.6L, TS3.8L, TS4.0L, TS4.2L, TS4.4L, TS4.6L, TS4.8L)	8-10-12-14-16mm
ショートタイプ (TS3.2S, TS3.6S, TS4.0S, TS4.4S, TS4.8S)	6-8-10-12mm
TSV タイプ (TS3.7TSV, TS4.1TSV, TS4.7TSV)	8-10-11.5-13-16mm

- 本品は、骨孔の圧縮拡大や顎堤の幅径増大を行う器具であり、必要に応じて、骨移植等の処置を施すこと。

保守・点検に係る事項

- 使用後はできるだけ早く血液、体液、組織等の汚物を除去し、洗浄・消毒すること。
- 汚染除去に用いる洗浄剤は、洗浄方法に適したものの選択し、適正な濃度で使用する。
- 超音波洗浄器等の洗浄装置で洗浄するときには、器具同士が接触して損傷することがないように注意すること。
- 洗浄剤の残留がないよう十分にすすぎすること。仕上げすぎには、出来るだけ精製水を用いること。

取扱説明書を必ずご参照ください。

5. 洗浄後は、腐食防止のために、直ちに乾燥させること。
6. 使用(滅菌)前に汚れ、傷、曲がり等に異常がないか点検をすること。
7. 強アルカリ／強酸性洗浄剤・消毒剤は、器具を腐食させる恐れがあるので使用しないこと。
8. 洗浄の際、クレンザー(磨き粉)や金属たわしを使用しないこと。

【製造販売者及び製造者の氏名又は名称等】

製造販売業者 : 株式会社 インプラテックス
ホームページ: <http://www.itx.co.jp>
TEL: 03-5850-8555 FAX: 03-5850-8505
製造業者 : 株式会社 YDM 埼玉事業部